



No.416

平成29年5月25日

編集発行 富山県教育委員会

発行人 教育企画課長

教委だより



平成29年度 指導主事等研修会

教育長訓示

4月17日(月)、県庁大ホールで「指導主事等研修会」が開催されました。この研修会は、県教育委員会事務局に勤務している教職員が、年度当初に教育長の所信を聴く機会となっています。

渋谷教育長は、冒頭で、「教育現場には課題が山積していますが、みなさんと一緒に、しっかりと、そして着実に対応していきたい」と述べました。そして、テレビ番組「君が僕の息子について教えてくれたこと」を紹介し、子供たちを理解しようと努め、すべての子供たちには大きな可能性があると感じて、その力を引き出すためにサポートを続けることができる教職員であってほしいと述べました。

また、「教師の意識向上」「危機管理」「礼儀作法」の3点について、教職員一人一人に求める姿勢を示すとともに、諸先輩方が築いてきた「教育県富山」の伝統を継承し、さらに発展させてほしいと訓示しました。

Contents (主な内容)

- 就任のあいさつ2p
- 新任室課長あいさつ2p
- 新規採用教職員310名に辞令交付3p
- 平成30年度 富山県公立学校
教員採用選考検査の実施について3p
- 秋の入学チャンス！～定時制高校～3p
- 平成28年度 学習活動等全国大会成績優秀者報告会4p
- 第75回国民体育大会冬季大会
スキー競技会の開催地決定5p
- とやま科学オリンピック5p
- インフォメーション5p
- 総合教育センターNOW6～7p
- 学校レポート
「美を成す」を普遍とした伝統校
—花壇づくりと震災を機とした陸前高田市との交流—
高岡市立成美小学校8p
- リレーエッセイ「出会いと学び」
富山県総合教育センター 所長 麦谷 直人8p

就任のあいさつ



富山スタンダードの推進

教育次長 坪池 宏

このたび、教育次長に就任しました坪池でございます。微力ではありますが、富山県教育の発展のために尽力してまいります。

これまで、本県の教育は、「粘り強さ」「勤勉性」「積極進取の気性」などの県民性、P T A 活動や公民館活動、家庭教育にみられる県民の教育に対する意識の高さ、勤勉な教員と優れた教育実践などに支えられ、「教育県とやま」として全国的にも高く評価を受けてきました。

しかしながら、近年、核家族化や都市化の進行といった社会やライフスタイルの変容による家庭や地域の教育力への影響が危惧されています。また、児童生徒の学力や学習意欲、規範意識や社会性、いじめや不登校など、喫緊に取り組むべき課題が山積しています。さらに、少子高齢化の進展、グローバル化の深化、産業構造変化の加速、第四次産業革命の発現によって、我が国の「仕事・働き方」を取り巻く環境についても大きく変容しつつあり、対応が求められています。

こうした状況を踏まえ、家庭や地域、関係教育団体とも連携を図りながら、今後とも本県が「教育県とやま」として輝き続けることができるよう、「富山スタンダード」の推進に努めてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

新任室課長あいさつ



ふるさと富山学びの魅力発信 生涯学習・文化財室長 菊池 政則

生涯学習・文化財室の守備範囲はとてつもなく幅広く多岐にわたっています。その中で一貫して流れているのが「ふるさと富山の学び」です。富山の歴史や文化などを自ら学ぶ「生涯学習」はもちろん、青少年の健全育成を図り、家庭や地域で底力を発揮しながら、日々向上している「社会教育」、そして富山の歴史や伝統を後世に守り伝える「文化財保護」など、さまざまです。この受け継がれ発展し続けている「ふるさと富山の学び」を支え、その魅力を発信するべく、微力ながらも懸命に力を尽くしてまいりたいと決意を新たにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



未来を拓く子供たちのために 県立学校課長 本江 孝一

本課は、教育改革推進班、学事係、高校教育係、特別支援教育班から成り、それぞれ、県立学校の教育改革の推進、就学支援等の学校事務全般、高校教育の充実、特別支援教育の充実などに取り組んでいます。

学校教育を取り巻く環境は大きく変化していますが、県立学校に学ぶ子供たちが、たくましく未来を切り拓いていってくれるよう、本県教育の充実、発展に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



高い志と未来を切り拓く力 小中学校課長 金谷 真

本年3月に学習指導要領の改訂の告示が行われ、学校だけでなく、社会との連携・協力を図った「社会に開かれた教育課程」のもと、「主体的、対話的で深い学び」を実現し、将来を見通すことが難しい時代においても、子供たちが、高い志をもち、困難を乗り越え、未来を切り拓いていく力を身に付けることが求められています。

当課では、学力向上や教育指導体制の充実、いじめ・不登校等への対策の充実、児童生徒の就学援助などに取り組んでいます。今後も、今日的課題としっかり向き合い、本県教育の充実・発展に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



新規採用教職員310名に辞令交付

県の新規採用教職員辞令交付式が3月31日(金)に富山県民共生センター(サンフォルテ)で行われ、310名が教職員としての第一歩を踏みだしました。

式では、代表者の板本雄太教諭(黒部市立萩生小学校)と石黒佳奈教諭(南砺福野高等学校)が辞令を受け取った後、中木晴香教諭(南砺平高等学校)が「全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行する」と宣誓しました。

渋谷教育長は、旧制中学校の教師であった石坂洋次郎さんの小説「若い人」の中に出てくる一節「小さな完成よりもあなたの孕(はら)んでいる未完成の方がはるかに大きなものがあることを忘れてはならない」を紹介し、「フレッシュな感性や積極的な行動力を存分に発揮し、失敗を恐れずに、いろいろなことに積極的に立ち向かってもらいたい」と訓示しました。



平成29年度 採用状況は次のとおりです。

- 教員 305名(養護教諭13名を含む)
小学校 159名、中学校 42名、高等学校 58名、特別支援学校 46名
- 実習助手 3名 寄宿舎指導員 2名 計310名

平成30年度 富山県公立学校教員採用選考検査の実施について



たくましく生きる力をもった“富山の子ども”を育むため、意欲と情熱を持つ人を求めています。

☆平成29年度 名簿登載状況

	小学校	中学校 高等学校	特別支 援学校	養護教諭	総 計
受検者数	351	575	47	70	1,043
1 次 合格者数	226	242	31	44	543
名簿登載 者 数	149	131	15	14	309

検査の概要

1. 受検区分
〔一般選考〕と〔特別選考〕(「社会人経験」「教職経験」「特定資格」「国際貢献」「スポーツ実績」「身体障害」)
2. 実施要項等の交付
平成29年5月9日(火)から、県庁正面案内窓口、県内各教育事務所、県内各市町村教育委員会、富山県首都圏本部、大阪事務所、名古屋事務所で交付(郵送でも交付する)
3. 願書の受付期間
平成29年5月16日(火)～6月2日(金)
(「簡易書留」による郵送のみで受付。締切日までの消印有効)
4. 検査期日
第1次検査：平成29年7月22日(土)・23日(日)
第2次検査：平成29年8月26日(土)・27日(日)
5. 採用予定人数
300名程度(特別選考を含む)

秋の入学チャンス! 定時制高校

平成29年度富山県立高等学校定時制の課程単位制後期入学者選抜について

- 実施校** 新川みどり野高等学校、雄峰高等学校、志貴野高等学校、となみ野高等学校
- 志願期間** 9月1日(金)から9月5日(火)までの間(日曜日及び土曜日を除く。)、毎日午前9時から午後4時までとする。ただし、9月5日(火)は正午までとする。
- 検査実施期日** 9月12日(火)
- 合格者の発表** 9月14日(木) 午後0時30分
- 連絡先** 県立学校課 高校教育係 TEL (076) 444-3450 内線4615



平成28年度 学習活動等全国大会成績優秀者報告会

芸術・文化・科学等の様々な分野の学習活動等で活躍している児童・生徒等を顕彰し、功績を称える「平成28年度学習活動等全国大会成績優秀者報告会」を3月28日(火)に県庁大ホールで開催しました。報告会では、各分野の全国大会等で優れた成績を収めた児童・生徒(26個人・13団体)が出席し、石井知事に受賞内容を報告しました。



氏名	学校・学年	大会・コンクール名	成績等
笹島 浩裕	入善町立飯野小学校1年	第53回全国児童才能開発コンテスト 作文部門	全国都道府県教育長協議会会長賞
吉原 明里	富山市立芝園小学校2年	第3回こども作文コンクール『感謝の心を、未来につなぐ』小学校低学年の部	読売新聞社賞
		第66回全国小中学校作文コンクール 小学校低学年の部	J R賞
山西利亜夢	富山大学人間発達科学部附属小学校2年	第53回全国児童才能開発コンテスト 科学部門	全国都道府県教育長協議会会長賞
田中百々羽	富山市立蜷川小学校3年	第53回全国児童才能開発コンテスト 図画部門	全国連合小学校長協会会長賞
中瀬 智哉	入善町立入善小学校5年	第18回シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA アジア大会 小学5・6年生部門	金賞 ソリスト賞
脇田 瑞姫	富山市立新庄小学校5年	第49回手紙作文コンクール はがき作文部門	金賞
小熊 夢唯	高岡市立伏木小学校5年	平成29年に使用する交通安全年間スローガン こども部門	内閣府特命担当大臣賞
踏江 凜	富山市立蜷川小学校5年	第53回全国児童才能開発コンテスト 図画部門	文部科学大臣賞
木場谷咲良	小矢部市立石動小学校6年	平成28年度土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール 作文の部	優秀賞
野原 未蘭	富山市立岩瀬中学校1年	第9回女子アマ王位戦全国大会	優勝
		全国中学生選抜将棋選手権大会 女子の部	準優勝
		第8回中学生女子名人戦	優勝
藤原 大生	魚津市立西部中学校1年	第19回中学生王将戦	準優勝
内澤 歩夢	南砺市立井口中学校2年	平成28年度土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール 作文の部	優秀賞
宮田 弦杜	富山市立杉原中学校3年	平成28年度土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール 絵画の部	最優秀賞(国土交通大臣賞)
平木 里佳	砺波市立庄西中学校3年	平成29年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール	日本鳥類保護連盟総裁賞
上田 倫弘	南砺市立井口中学校3年	NHK全国短歌大会 ジュニアの部	ジュニア大賞
平川 瑠菜	魚津市立東部中学校3年	第66回“社会を明るくする運動”作文コンテスト	日本更生保護協会理事長賞
前田野乃葉	高岡市立五位中学校3年	第38回全日本中学生水の作文コンクール	内閣総理大臣賞
石崎 侑	高岡市立伏木中学校3年	JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2016 中学生の部	審査員特別賞
本江 翔哉	高岡市立戸出中学校3年	第68回全国児童生徒明るく選挙啓発ポスターコンクール 中学校部門	文部科学大臣・総務大臣賞
扇浦 遥雅	富山市立芝園中学校3年	民謡民舞少年少女全国大会 中学生の部	優勝
西田 結哉	富山中部高等学校1年	日本生物学オリンピック2016	金賞・つくば市長賞
古瀬 愛	富山北部高等学校2年	第15回全国高等学校ビジネスアイデア甲子園	準グランプリ
棚木 拓海	富山第一高等学校2年	第30回全国パソコン技能競技大会 情報処理技能競技	優勝・文部科学大臣賞
山元 三奈	呉羽高等学校2年	第8回東京国際声楽コンクール本選 高校生部門	1位
ハイトワムニスホン	富山高等専門学校2年	第10回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト スピーチ部門	1位
上田 零	富山中部高等学校3年	第46回全日本青少年英語弁論大会	2位
大澤 祥希	魚津工業高等学校3年	第47回機械製図検定	特別表彰
		第33回全国製図コンクール機械系部門	最優秀特別賞
河西 健太	富山工業高等学校3年	第33回全国製図コンクール機械系部門	最優秀特別賞
藤森 祐汰	砺波工業高等学校3年	第33回全国製図コンクール機械系部門	最優秀特別賞
庄司 慧士	呉羽高等学校3年	第26回日本クラシック音楽コンクール全国大会声楽部門 高校男子の部	3位
田畑江里香	富山商業高等学校3年	第30回全国パソコン技能競技大会 日本語スピード競技	優勝 文部科学大臣賞
柴田 夏葵	高岡工芸高等学校3年	平成28年度高校生作文コンクール	国土交通大臣賞
中村 謙信(富山大学人間発達科学部附属小学校4年) 中村紀希果(高岡市立伏木小学校3年)		第53回全国児童才能開発コンテスト 科学部門	全国都道府県教育長協議会会長賞
サンダーバード555		WRO Japan 2016 決勝大会 レギュラーカテゴリーエキスパート競技 小学生部門	準優勝
砺波市立出町小学校 管楽器クラブ		第35回全日本小学校バンドフェスティバル	金賞
水野 紗希(高岡市立福岡小学校6年) 清水美莉花(滑川市立寺家小学校6年) 水越 陽香(砺波市立砺波東部小学校6年) 明瀬 雛乃(砺波市立出町小学校6年)		第31回ヨコハマ・コンペティション モダンジュニア1部門	最優秀賞
布村 悠稀、布村 瑞稀(富山市立豊田小学校5年)		第31回ヨコハマ・コンペティション モダンジュニア1部門	2位
科学の甲子園ジュニア 富山県代表チーム		第4回科学の甲子園ジュニア全国大会	3位
射水市立小杉中学校吹奏楽部 クラリネット四重奏		第40回全日本アンサンブルコンテスト全国大会	金賞
志貴野高等学校 チームSMNI		第18回M E S E 全国大会「知の甲子園」	3位
富山第一高等学校 情報クリエイティブ部		第30回全国パソコン技能競技大会 情報処理技能競技	優勝 文部科学大臣賞
富山商業高等学校 ワープロ部		第30回全国パソコン技能競技大会 日本語スピード競技	優勝 文部科学大臣賞
富山第一高等学校 自然科学部		第40回全国高等学校総合文化祭 2016ひろしま総文 自然科学部門 研究発表 生物部門	最優秀賞 広島大学学長賞
サンダーバード59号		WRO Japan 2016 決勝大会 レギュラーカテゴリーエキスパート競技 高校生部門	準優勝
富山工業高等学校 建築工学科 2年チーム		第7回建築甲子園	優勝

第75回国民体育大会冬季大会 スキー競技会の開催地決定

第75回（平成32年）国民体育大会冬季大会スキー競技会の富山県開催が正式決定され、4月26日に（公財）日本体育協会泉専務理事から石井知事に開催決定書が手交されました。今後、開催に向けて準備を進めます。



開催決定書の交付（知事室）

— むずかしいところがおもしろい — ～考えよう 楽しもう 科学の世界～

とやま科学オリンピック

8月5日（土）、9日（水）「とやま科学オリンピック2017」開催！

小・中学校部門 8月5日（土）午前
4会場（魚津高校、富山中部高校、高岡高校、砺波高校）

高等学校部門 8月9日（水）午前
富山大学 ①数学 ②物理 ③化学 ④生物 のいずれか1分野

※中3生は両日とも参加可能



イソフオメーション

場所 内容 対象 募集人数 応募要領
募集締切 参加料 ホームページ 問い合わせ

作品募集 生涯学習・文化財室 問☎076-444-3434
平成29年度「高志の国文学」情景作品コンクール
期日 6月1日（木）～9月1日（金）

富山県ゆかりの文学や映画等の鑑賞、ふるさと文学ゆかりの地を訪問して制作した作品を募集します。
①文芸部門（散文・詩・俳句・短歌） ②美術部門 ③写真部門
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3009/index.html

参加無料 富山県埋蔵文化財センター 問☎076-434-2814
「わくわく古代チャレンジ2017」
期日 7月26日（水）～8月31日（木）

夏休み期間中、親子で楽しく学ぶ考古学教室です。勾玉づくりやガラス玉づくりなどの古代体験を通して、先人の知恵や技を習得します。
※6月に募集受付を行います。



ガラス玉づくり

受講者募集 富山県民生涯学習カレッジ 問☎076-441-8401
平成29年度県民カレッジ夏季講座
期日 7月15日（土） 14:00～15:30

テーマ：より豊かな人間性を求めて—知と感性の新たな出会い—
講師：哲学者 岸見 一郎 氏
演題：「幸せになる勇氣」
著書：「嫌われる勇氣」「幸せになる勇氣」「幸福の哲学」他
富山県教育文化会館 定員600名（先着順）
7月15日まで。定員に達し次第締切
1,000円（資料代含む） 高校生以下無料
http://www4.tkc.pref.toyama.jp/toyama/



岸見 一郎 氏

入学生募集 放送大学富山学習センター 問☎0766-56-9230
平成29年度第2学期生（10月入学生）の募集
期日 放送授業開始10月1日（日）

平成29年9月20日（水）必着
放送大学は、BSデジタル放送やインターネットを通して、希望する科目を1科目から学べる通信制大学です。教員の方が、上位免許や特別支援学校教諭免許状等を取得するために役立つ科目も開講しています。
http://www.ouj.ac.jp/



参加者募集 富山マラソン実行委員会事務局 問☎076-444-4102
富山マラソン2017ジョギングの部エントリー募集中！
（RUNNETでの申込み）

期日 4月22日～6月16日
（定員になり次第終了）

ジョギング（記録・表彰なし）
1000人
一般 3,000円、高校生1,500円、中学生1,000円
小学校（4年生以上）・保護者ペア4,000円



昨年の様子

利用案内 （公財）富山県ひとづくり財団 問☎076-444-2000
富山県教育活動応援者ネット～T-EACHネット～

人材を必要とする学校と、学校現場で経験や特技を生かしたい退職教員等を結ぶサイトです。富山の教育現場を元気にするため、積極的な活用をお願いします。（県教委委託事業）

http://www.toyama-teach.jp/



T-EACHネットホームページ

総合教育センター NOW

科学情報部 小学校教員対象の理科研修について

総合教育センターでは、小学校・中学校・高等学校の先生方を対象に理科の観察・実験研修を開催しています。今回は、小学校の先生方を対象にした研修について、昨年度の内容とともに紹介します。

若手教員研修（初任者研修会、2年次教員研修会）

観察や実験を進めていくために必要な基礎的・基本的な内容について、初任者研修会は一日、2年次教員研修会は半日と、2回にわたって研修を進めています。先生方の経験や基礎知識の不足による不安を軽減し、児童と共に理科を学ぶ意欲が高まるような研修を心がけています。



初任者研修会
「物質の三態(固体・液体・気体)」



2年次教員研修会
「実体顕微鏡を使った観察」

【研修領域】

- 初任者研修会：「A物質・エネルギー」
- 2年次教員研修会：「B生命・地球」

理科教育講座（実験）知りたい身に付けたい小学校理科実験の基礎・基本

物質・エネルギー・生命・地球の4つの領域をそれぞれ半日ずつ割り振り、2日間で全領域の研修を実施しています。研修対象である小学校教員のニーズに応え、ポイントを押さえた分かりやすい観察・実験や身近な材料を扱った教材を追加するなど、受講者からの要望に応じた内容を多く取り入れ、実践にすぐに活用できる研修を心がけています。

【研修の基本構成】

- 観察・実験において必要な器具の使い方等、基礎的・基本的な知識・技能
- 教科書に準じた内容で、授業をスムーズに進めるためのポイントが分かりやすい観察・実験
- 工夫や開発をした教材及びその活用方法



月の満ち欠け補助教材の作成

理科教育講座（自然観察）

本研修は市町教育センターと協業で年間4回、小学校・中学校・特別支援学校の先生を対象に実施しています。昨年度は6月に立山町、8月に黒部市と小矢部市、10月に射水市で行いました。

研修内容は学校周辺の植物や昆虫、身近な地域に見られる地層、川の様子等の観察です。研修テキストには、その季節に見られる植物や昆虫、地域の地層や川の様子を写真で示すとともに、観察の視点や方法を記し、授業で子供たちを指導するときに利用しやすいよう工夫しました。ふるってご参加ください。

【本年度の研修】

- 氷見市：6月8日（木）
- 南砺市：8月4日（金）
- 滑川市：8月24日（木）
- 朝日町：10月3日（火）



「流水のはたらき」の観察
(小矢部市 宮島峡)

理科実験・観察訪問研修

小学校・特別支援学校等を訪問し、先生方が希望する研修テーマをできるだけ会場校の施設・実験器具を使って、放課後や夏季休業中の1時間程度で研修を行います。市町教育センター、小学校教育研究会及びサイエンスカー訪問活動実施校が対象で、昨年度は、17校（機関）を訪問し、延べ496名の先生方が受講されました。「新しい実験方法を知ることさらに授業を充実させようという気持ちになりました」など、好評を得ています。

申し込みは随時受け付けています。

【研修テーマ】

- 授業で使える楽しい教材・ものづくり
- 観察・実験における教材・教具の基本的な取扱い
- 教科書の内容と関連する観察・実験
- 教科書の実験における不安解消のポイント



「化学実験の基本」その1
(氷見市小教研理科部会)

教育研修部 平成29年度若手教員研修(初任者研修会)・新規採用教職員研修会について

4月5日(県立学校)・13日(小中学校)・20日(学校栄養職員)の開講式を皮切りに今年度も標記の研修会がスタートしました。当日は、開講式後、研修1「教職員としての自覚と使命1」を実施しました。

本研修では、「教育公務員としての心構えと教職員としての服務」「教育関係法規の理解と教育課程への対応」及び「学校における人権教育」、学校栄養職員は「学校栄養職員の役割と指導」「学校給食の栄養管理と献立作成」について研修を行いました。

講師の先生方からは、体験談を交え、教職員としての具体的な言動の在り方、子供に向かう姿勢等についての話がありました。受講者からは「自分自身が未完成であることを忘れず、時代の変化の中で常に学び続け、成長していきたい」「法律は子供や自分を守るため重要なものであると見直すことができた」「子供一人一人がかげがえのない尊い存在である。子供を責めるのではなく、自分の指導の在り方を見つめ直したい」などの声が聞かれました。今後は、以下の研修を予定しています。



開講式の様子



水泳指導法



協力校研修



宿泊研修

教育相談部 本人や保護者、学校関係者からの相談をお受けします

子ども育成

子ども育成担当 TEL(076)444-6166
 特別支援教育担当 TEL(076)415-6677
 E-mail: soudan@tym.ed.jp

特別支援教育

- 富山県内の小学生、中学生、高校生を対象にしています。
- 発達に心配のある乳幼児についても相談をお受けします。
- 電話相談と来所相談があります。(来所相談は電話での予約が必要です)

【学校生活等に関する相談】

相談専用 TEL(076)444-6167

不登校・学業・進路

- ・登校しぶりがある
- ・学校生活になじめない
- ・進路について悩んでいる

など



人間関係・気になる行動・家庭教育

- ・友達ができない
- ・生活態度や習慣が気になる
- ・反抗的である
- ・ゲームに依存している

など

【発達に関する相談(特別支援教育)】

相談専用 TEL(076)444-6351

発達・学業・就学

- ・言葉が遅れている
- ・勉強についていけない
- ・書くことに時間がかかる

など



- ・特定の物や事柄にこだわる
- ・一方的に話す
- ・急に予定が変わるとパニックになる
- ・順番を待つのが難しい

など

子供の成長や子育てに悩んでいる保護者がおられましたら、お気軽にご相談ください。

学校におじゃまして取材し、みなさんに各校の取組の様子をお届けします。

学校レポート

「美を成す」を普遍とした伝統校

— 花壇づくりと震災を機とした陸前高田市との交流 —

高岡市立成美小学校

高岡市立成美小学校は、135年の歴史と伝統のある学校です。創校百周年の昭和57年に花壇が造成されて以後、「継続は力なり」を合言葉に地域と学校が一つになった花壇づくりを行っています。

土づくりや栽培、花壇の管理等地域の方々の協力を得て、毎年すばらしい花壇ができます。学年ごとに花壇のデザインを考え、自分たちで世話をすることで「自分たちの花」という意識が育っています。昨年度は、市「花壇コンクール」での高岡市長賞、県「花のまちづくりコンクール」での優秀賞等、輝かしい賞を獲得しました。

成美小学校にはもう一つ、心温まる取組があります。それは、2011年の東日本大震災以後、陸前高田市の広田小学校や旧広田水産高校仮説住宅自治会の住民との交流を続けていることです。児童による義捐米づくりや募金活動等です。その送付にあたっては、当初、児童たちが「顔が見える相手に贈りたい」と強く願ったため、校区



親子で花壇づくり

の住民有志と教員によって直接配達が行われました。このことをきっかけに、応援メッセージの送付や手紙のやりとり、児童による仮説住宅訪問等で親交を深めてきました。今年の2月には、漁を再開した当時の自治会副会長さんから特産のワカメが届き、酢の物として給食に登場しました。給食を食べながら「現地の海と人が少しずつ元に戻っていると感じ、うれしい」「完全に復興するまで、支援を続けたい」等の声が聞かれました。

このような陸前高田市の方々との交流は、花壇づくりと同じようにやがて児童一人ひとりの心に花を咲かせることでしょう。このことこそ、校名の由来である「美を成す」ことにつながるものだと確信できる訪問となりました。



3.11 私たちは忘れない

リレーエッセイ

「出会いと学び」

富山県総合教育センター 所長 麦谷 直人

これまで、研修に参加したり、お客様をお迎えしたり、多くの方々との出会いに恵まれ、その人となりに触れ、うれしい気づきや学びがありました。その折に感じたことは、その都度、生徒に伝えるようにしてきましたが、いずれも直接お話ししたいと思うことばかりでした。

自宅の玄関に、吉野美奈子さんが制作されたモニュメント「Lovers—恋人たち」のポストカードを飾っています。吉野さんは、富山市出身の彫刻家・画家で、ニューヨークを舞台に精力的に活動していらっしゃいます。昨年10月、県の高校PTA指導者研修会で講演を拝聴し、また少しだけお話する機会もありました。彼女の夢を追い、叶えていく、前向きな姿勢から勇気や元気をいただきました。現代のように、夢が持ちにくく、また夢に向き合えないことも多い中、彼女の生き方が眩しく感じられました。今年、県内の高校10校で講演されますが、高校生は彼女の生き方から何かを学んでくれるだろうと思います。

また、富山を舞台にした映画「真白の恋」の監督、坂本欣弘さんとお話する機会もありました。封切り前の忙しい時期に学校を訪問いただき、映画に興味を持ったきっかけや映画制作に対する思いなども伺いました。軽度の知的障害をもつ主人公・真白の初恋をテーマに、様々な問題に直面しながらも前向きに生きていく真白の姿と家族の葛藤を描いていますが、多くの人に観てほしい映画だと思います。また、機会があれば、卒業生として、後輩にお話をいただきたいと思っていました。

この春、総合教育センターに異動しましたが、これからも出会いを大切に幅広く学んでいきたいと考えています。そして、先生方を支えていく力にしていきたいと思っています。



■執筆者プロフィール

富山市出身 県教育委員会指導主事、総合教育センター科学情報部長、富山商業高等学校校長を経て29年4月より現職

（御意見・感想・学校が元気になるアイデア等お寄せ下さい。）

教育長への直通メールアドレス：ml-powerup@pref.toyama.lg.jp